

2016年度以前入学生の中国語選択の方へ

中国語再履修案内について、以下のとおり、履修の手引き内容に誤りがありました。

お詫びして、訂正します。

<中国語1I/II・2I/IIの再履修の方法について> (法・文・経営学部生)

<中国語1-I/II・2-I/IIの再履修の方法について> (人間環境・キャリアデザイン学部生)

履修の手引き掲載内容

■中国語の単位修得状況と再履修パターンの対照表

自分の単位修得状況が以下のどれに当てはまるかをよく確認して、A~Hのうち該当するパターンで受講してください。

以下の「H」について、赤字のとおり、訂正します。

↓たて方向に見て、自分がどのパターンなのか確認してください。↓

「-」は単位修得済み(合格)、「再履」は単位未修得(不合格=再履修)

中国語1 I (春学期)	-	-	-	再履	-	再履	-	再履	-	再履	再履	再履	再履	-	再履
中国語1 II (秋学期)	-	-	再履	-	-	再履	再履	-	再履	-	再履	再履	-	再履	再履
中国語2 I (春学期)	-	再履	-	-	再履	-	再履	-	-	再履	再履	-	再履	再履	再履
中国語2 II (秋学期)	再履	-	-	-	再履	-	-	再履	再履	-	-	再履	再履	再履	再履
	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
再履修のパターン→	A	B	A	B	C	C	C	C	D	E	F	G	F	G	H

再履修の方法 (A~Hパターン) のうち、Hパターンについて、

正しくは、「クラス授業」で受講するのみです。

H	<p>春・秋学期ともにクラス授業で受講 または春・秋学期ともに中国語補講で受講 (←削除)</p> <p>クラス授業で受講する場合</p> <p><春学期> 法文営のクラス授業のなかで、同じクラスが指定されている「中国語1 I」と「中国語2 I」の組み合わせを選び、受講する(自分の学部・クラスでなくても可)。教員に再履修の希望を申し出て受講許可を得ること。</p> <p><秋学期> 法文営のクラス授業のなかで、同じクラスが指定されている「中国語1 II」と「中国語2 II」を選び、受講する(自分の学部・クラスでなくても可)。教員に再履修の希望を申し出て受講許可を得ること。</p>
---	--

2017年3月31日

以上

市ヶ谷リベラルアーツセンター